

令和 7 年

高 松 市 教 育 委 員 会 8 月 定 例 会

会 議 録（抄本）

8月21日（木）開会

8月21日（木）閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	小 柳 和 代		
委 員	塩 見 勝 彦		
	葛 西 優 子		
	小 方 朋 子		
	富 家 佐 也 加		
	和 泉 憲		
欠席した教育長及び委員			
委 員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	一 原 玄 子		
教育局参事	前 田 康 行		
教育局次長 総務課長事務取扱	黒 川 桂 吾		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	佐々木啓明		
学校教育課長	岡 内 秀 寿		
中央図書館主幹	栗 塚 仁		
高松第一高等学教頭	片 山 浩 司		
高松第一高等学校教諭	白 坂 加 代 子		
高松第一高等学校教諭	長 山 智 美		
総務課長補佐	西 山 周 吾		
総務係長	唐 渡 み どり		
会 議 録 署 名 委 員	塩 見 勝 彦		
事 務 局 担 当 書 記	香川 有美子		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（８月定例会）

日程第１ 議案第 14 号 次期高松市読書バリアフリー計画の策定について

日程第２ 報告事項

- １ 高松わくわくイングリッシュについて
- ２ 高松市地域部活動検討委員会について
- ３ 第 5 4 回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について
- ４ 令和 7 年度高松市保育教育士採用試験の実施について

日程第３ 議案第 15 号 令和 8 年度使用高松第一高等学校教科用図書の採択の決定について

【令和7年8月21日（木） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に塩見委員を指名。

日程第1 議案第14号

議案第14号 「次期高松市読書バリアフリー計画の策定について」

中央図書館主幹から、次期高松市読書バリアフリー計画の策定について説明。

<質疑>

- 委 員 今回は第2次の計画になると理解しましたが、第1次の計画でどの程度実施がされたのか、例えば、視覚障がい者による図書館の利用に関する体制の整備等の項目については、どのように対応されたのか教えてください。

- 中央図書館主幹 4ページに具体的な指標を記載していますように、視覚障がい者の方に対して、図書館では郵送貸し出しを実施しています。令和2年度は167件でしたが、その後減少しています。また、障がい者支援コーナーということで、中央図書館と夢みらい図書館には「りんごの棚」を設置し、713冊と増加しました。
さらに、令和3年には電子書籍を導入し、読み上げ機能がついているものがありますので、視覚障がい者の方に周知して利用を促しています。加えて、中央図書館の前の支援学校と協力し、リニューアルの際には、視覚障がい者の方が利用しやすい図書館になるよう御意見をいただき、それを反映した上での実施設計等々もさせていただいたところです。

- 委 員 中央図書館の改修期間ですが、貸出件数等は0件になるのでしょうか。

- 中央図書館主幹 中央図書館はリニューアルのため令和 9 年秋まで閉館しています。現在、「りんごの棚」は瓦町のサテライトに設置しており、また、大活字本や視覚障がいの方が利用いただく書籍は、香川図書館に移設していますので、御利用いただけたらと思っています。それを踏まえて上で数値目標を設定してまいりたいと考えています。

- 教 育 長 4 ページの高松市図書館所蔵資料にある LLブック、デイジー図書やサピエ図書館について説明をお願いします。

- 中央図書館主幹 LLブックは読み上げ機能がついた資料で、デイジー図書は専門的な機械を使うことによって、視覚障がいの方が聞く上で、楽しみやすくなっているものです。

本市の図書館では 3 台所蔵しており、視覚障がいの方に御活用いただいています。令和 2 年は、まだ電子書籍があまり普及していませんでしたが、令和 3 年に導入され、現在は読み上げ機能付き電子書籍が多くありますので、更に利用しやすい状況になっています。

サピエ図書館は、国が実施している図書館で、デイジー図書や録音図書を管理しており、本市の図書館はサピエ図書館と契約し、利用者が図書館を経由してサピエ図書館が所蔵する録音した図書を借りることができます。こちらも視覚障がいの方に周知し、御利用いただいております。

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「高松わくわくイングリッシュについて」

学校教育課長から、高松わくわくイングリッシュについて説明。

<質疑>

- 委 員 内容についてお聞きしたいのですが、女木島や栗林公園がありますが、庵治の石材についてはどうでしょうか。海外にも進出されているとお聞きしました。
- 学校教育課長 A L Tが興味を持ったところや気になっているところを調べて、映像も撮影しています。そちらに関わったA L Tが興味を持ていただければと思いますが、今回は入っていないと思います。
- 教 育 長 高松プライドプロジェクトで中高生が作成している映像があります。庵治中学校の子が、庵治石を押してますので、もしかしたらそちらに出てくるかもしれないですね。
- 委 員 子どもたちが英語に親しむ機会が増えると思います。日本人が見たものと違う外国の方の捉え方というところも入ってくると思うので、違った目で、地域の名称や文化を知ることができるのではないかと思います。また、シビックプライドの醸成に役立つのではないかと思います。
- 委 員 子どもたちが外国の方に自分の身の周りの地域を紹介したりするのに、英語ではこういう表現をしたらいいんだな、というのが分かりやすいなと思います。これからはどんどんコンテンツを増やしていただければと思います。
- 委 員 例えば、高校生や大学生になって、瀬戸内国際芸術祭でボランティアをするとか、海外から来た人に、英語でそんな感じで使うんだ、文法はそんなに難しくない

んだと思うことで、そういうボランティアに活用できますし、つながっていくと思います。

- 委員 源平合戦、史跡は私たちの誇りでもあるので、少し紹介いただけたらと思います。最近のことが中心ですが、昔の出来事も取り上げてコンテンツに入れていただければと思います。
-

報告事項2 「高松市地域部活動検討委員会について」

保健体育課長から、高松市地域部活動検討委員会について説明。

<質疑>

- 委員 コーディネーターは教員の方ばかりですが、他の方を入れる予定はありますか。
- 保健体育課長 昨年度は教員以外も含め5名を任命し、各学校を訪問して校長先生の希望や現状を把握しました。今年は会議での提案や次年度以降の資料を作成いただくため2名にして、教員に担っていただいています。来年以降はいろいろな活動に応じて実際に動いていくため、人数増についても検討していきます。
- 委員 本市の目指す目指す姿の「基本目標」の「つながる、ひろがる」まではいいですが、「一緒に創る」が、違和感があります。
- 保健体育課長 今までは学校中心に行っていましたが、地域の子どもたち、中学生と地域の人たちと一緒に創るということで、このキーワードを出しました。

- 委 員 急にひらがなから漢字に変わるのもあるし、一緒に「つながり、ひろがる、つくりだす」なら良かったと思いました。一緒にというのが分かりにくいと思います。
- 教 育 長 まだ案の段階です。
- 委 員 他の他市は、どんどん地域移行しているのが新聞に出て、水戸市が有料にしたニュースやNHKの番組で日本の部活動は独特だという番組も見ました。どれをこの先大事にしても大変難しいとは思いますが、持続可能が重要なキーワードだと思います。費用を保護者に負担してもらうのも、必要であれば踏み切らざるをえないのではないかなと思います。子どもたちは、今まであったものがなくなるのはショックだと思いますが、この気持ちに寄り添い過ぎても、持続可能にはならないのではないかなと思います。有料にしてもいいと思うし、部活動の数を少なくするのも、致し方ないところかなと思います。
- 委 員 地域クラブ活動基本方針の骨子案ですが、参加費を徴収するかどうかや、指導する方への謝金などのことも含めて記載がされる予定なのでしょうか。
- 保健体育課長 国が今年8月以降に基本方針を示す予定と聞いています。その内容を踏まえながら、検討していきたいと考えています。

報告事項3 「第54回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について」

生涯学習課長から、第54回高松市子ども会フットベースボール大会の開催について説明。

<質疑>

- 委員 熱中症対策は、非常にいいと思いますが、新型コロナの患者が徐々に増えているので心配です。屋外の活動自体は問題ありませんが、送り迎えの際、例えば15人以上の団体がバス移動するとなると、コロナが増えた場合、対策を考える必要があると思います。会場に個々で自家用車で集まるのか、マイクロバスなのかで対策も変わってくると思います。
 - 生涯学習課長 何家族かは、乗り合わせもあると思いますが、基本的には保護者が同伴して送り迎えをしていただいていると思います。感染症については、基準や対応をあまり想定はしていないところがございますので、子ども会と協議をしまして対策を検討したいと思います。
 - 委員 屋外の活動ですし、個々の移動であれば、あまり心配されなくてもいいようですね。
 - 委員 毎年暑くなって、熱中症が心配されます。特に9月末頃には台風や大雨で警報が出ると中止になることもあると思います。コート広さもあると思いますが、今後屋内で実施することは検討しないのでしょうか。
 - 生涯学習課長 屋内で同じ種目を行うことは考えにくいところですが、暑さの問題を考えると、炎天下での中で行うことについてどうかという考えもあろうかと思います。また、フットベースボールの競技人口が減少しており、参加者も年々減っている状況です。今後どのような形で行っていくのがいいか、開催場所や方向性、競技内容も含めて子ども会団体と相談しながら考えていきたいと思っています。
-

報告事項4 「令和7年度高松市保育教育士採用試験の実施について」

こども保育教育課運営支援室長から、令和7年度高松市保育教育士採用試験の実施について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が議案第15号について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第3 議案第15号

議案第15号 「令和8年度使用高松第一高等学校教科用図書の採択の決定について」

<非公開審議、内容不記載>

午前10時45分 閉会

議決事項

「次期高松市読書バリアフリー計画の策定について」

「令和８年度使用高松第一高等学校教科用図書採択の決定について」